

【サマリー】(公示前勢力順、敬称略)

＜質問 2＞「災害支援」について

避難者に温かく栄養バランスの取れた食事を安定的に提供するための具体的施策

政党	回答(一部抜粋)
自由民主党	被災者支援として、避難所環境を改善し、官民連携で資機材を整備・活用、地域防災と地方創生を一体的に推進する。
立憲民主党	スフィア基準と女性の視点で避難所を改善。48時間以内に基本生活を確保し、72時間以内に通常生活水準へ近づける。
日本維新の会	避難所の健康・衛生環境改善と物資支援強化が重要。国は発災後1週間以内の供給指針策定と自治体の備蓄体制整備を支援すべき。
公明党	災害関連死防止へ避難所環境改善を推進する。TKB導入促進、避難所や防災拠点への再エネ・蓄電池整備、避難所外支援標準化を進める。
国民民主党	大規模災害時に備え、民間施設の柔軟な避難利用、仮設住宅の迅速確保、体育館避難所の改善、LPガス活用、治安対策の強化を進める。
日本共産党	温かく栄養ある食事を含むTKB支援を国の責任で統一化し、被災者の自立と生活再建を支える制度の早期整備を目指す。
参政党	地方と連携し食料をローリングストックし、災害時にはキッチンカー業界と協定を結び炊き出し支援体制を構築する。国がこれを支援し、全国展開すべき。
社会民主党	災害時の温かく栄養ある食の安定供給は人権問題であり、支援体制整備や炊き出し支援ネットワークの常設化など国の責任での強化が求められる。